

## 2-(2) 情報発信ツールの拡充について

### ②平成31年1月1日、「マイ広報ぎふ」を開設します ～岐阜市専用のウェブサイト及びスマートフォンアプリ～

- ◎一般社団法人オープン・コーポレイツ・ジャパンが運営する広報紙閲覧サービス。  
「広報ぎふ」をテキストデータ（文字データ）にして、
- ①「ウェブサイト」と
  - ②「スマートフォンアプリ」で配信する。
- ◎同社が運営する自治体専用のウェブサイトの開設 及び  
スマートフォンアプリの導入は県内初。市の費用負担なし。

#### ◆現状

○現在も同社が運営するウェブサイト「マイ広報紙」において  
「広報ぎふ」を配信している。

- ・「キーワード検索」  
→ 記事の検索が容易
  - ・「音声読み上げ」  
→ 視覚に障がいのある方の利用が可能（ソフト利用）
  - ・「カテゴリ分け」  
→ 興味・関心のあるカテゴリごとの閲覧が可能  
(子育て、健康、くらし、スポーツ、観光、文化、しごと、講座、その他)  
といった機能がある。
- } ※A

#### ◆課題

かねてから、

- ・多言語化への対応
- ・アプリを利用したさらなる情報発信  
を模索してきた。

#### ◆方策

○「マイ広報ぎふ」を開設する。

- ①「ウェブサイト」では、  
※Aの機能に加え、
  - ・「多言語化」（103の言語）  
→ 市内の外国人の閲覧が可能となる。（71か国の方が居住）

また、

- ②「スマートフォンアプリ」では、
  - ・「プッシュ通知」  
→ 最新号の通知
  - ・「キーワード検索」
  - ・「カテゴリ分け」

が可能である。

## ◆効果

---

このたびの「マイ広報ぎふ」の開設により

- ・ウェブサイトでは、

**入管難民法の改正**による、今後見込まれる**外国人労働者増加への対応**が可能。

また

- ・スマートフォンがあれば、

**いつでも、どこでも**、市政情報の入手が可能。